

有限会社レジエール

大阪府大東市

<http://www.legere.co.jp/>



経営理念

- お客様にとって喜ばれる、価値のある商品をつくる。
- お客様に愛される店舗運営を行う。
- 常に職人として商品開発に努め、顧客満足度を追求する。

店舗概要

創業年 1971年(昭和46年)
売場面積 132.0㎡(40.0坪)
従業員 38人
営業時間 10:00~21:00
定休日 なし
売上高 255,961(千円)

商品構成

生キャラメルシフォン 10.0%
野崎小唄 10.0%
その他生菓子 55.0%
(ヨーケキ・ロールキ・プリ・
デール・マカロン・パイ)
焼き菓子 15.0%
喫茶・軽食 10.0%

南フランスの避暑地をイメージした店舗で

こだわりのお菓子を幅広い顧客層に販売

[吟味した原材料と手間暇かけたお菓子作りで幅広い顧客層の支持を得る]

当店は、大阪府大東市及び東大阪市に3店舗を展開しており、本店(大東市赤井)は製造機能のみを担っている。

創業以来、同業者の真似は行わず、美味しいものを作るために材料にお金をかけている(原価率は他店よりも高い。特に生クリームは15年前から北海道の高梨乳業(株)より通常のコストで仕入れている)。東大阪市・大東市は製造業の街で、当社も菓子製造業の職人としての立場で商品の研究開発を行っており、その際にも原材料と施策に手間暇をかけており、独自性の高い定番商品の開発に成功している(登録商標4件:生キャラメルシフォン、野崎小唄、金の斧、銀の斧)。会社よりも顧客第一を念頭に、顧客にとって価値ある商品であること、喜ばれるものであることを第一として行動している。

また顧客のターゲットを絞らず、幅広い顧客層を対象に満足してもらえる商品作りに努めている。

時代に合った店舗運営として、特色ある店舗づくり、「女性活躍推進」を掲げ女性従業員の意欲、能力が発揮できるような環境作りを心掛けている。

[店舗施設や販売促進のための工夫]

全店で、南フランスの避暑地をイメージした外装・内装・照明にしており、来店した顧客に店舗の雰囲気を楽しみ、ゆったりとくつろいで買物をしていただけるよう工夫している。

また、季節ごとに内装を変更し、顧客に楽しんでいただける店舗づくりを行っており、特にクリスマスツリーは6mと非常に高く店内で写真撮影するカップルや子連れ客に人気で非常に賑わうということである。メイン店舗であるソルティ吉田店は最寄駅から3分と近く、十分なスペースの駐車場と駐輪場を備えているなどアクセスに優位性があり、また併設するイートインにテラス席、2階席を設置しており、集客に役立っている。

全店において主力商品の「生キャラメルシフォン」と「野崎小唄」についてPOPを付して大々的にアピール、季節ごとの菓子についても特設コーナーを設け、季節の一押し商品が一目でわかるように工夫している。

販売促進対策としては、まず商品作りにおいて同業他社の真似をしない独自商品の開発に取り組み、その結果平成6年に「野崎小唄」が金沢菓子博で厚生大臣栄誉賞を受賞するなど好評を博している。全店共通のポイントカードを発行しており、500円ごとに1ポイントでスタンプ押印、30ポイントで1,000円の商品券として利用可能というシンプルだが高い還元率(6.7%)となっている(顧客情報は利用していない)。

雑誌、テレビ等のメディアで取り上げられることが多く、口コミで認知度が高まり、来店客増につながっている。

また、百貨店からの強い要請で催事販売を年に11回(1回あたり1週間)行っており、出店依頼もあるが販売数が増えるとは対応しきれなくなるおそれがある(本物の商品作りに支障が出る)という理由から断り続けているとのこと。

このほかキャラクターデコレーションケーキを作っており、店頭にはその作品集を配置している。



↑キャラクターケーキの作品集から抜粋
上：新幹線 下：楽譜

[女性従業員の活用と働きやすい職場作り]

当社の雇用従業員25名(役員・家族従事者、パートを除く)のうち約8割の19名が女性従業員である。積極的に厨房や販売に採用しており、女性従業員は当社に欠かせない人材となっている。女性従業員には既婚者も多いため、個人事情に応じたフレックス勤務・シフト体制を組んでいる。

従業員への権限移譲については、①商品企画から製造まで、②店内の装飾企画から装飾品の買付け、装飾まで、任せている。従業員の希望がある場合には、海外旅行、習い事、車の免許取得など時間の融通などについて積極的に対応している。

【店舗立地】

店舗は、大阪府大東市及び東大阪市に所在。本店は製造機能のみ、販売用店舗は3店舗で主力店舗は東大阪市に所在するソルティ吉田店。同店は、東大阪市のほぼ中央部の市街地にあり、近鉄吉田駅から300mの幹線道路沿いに立地しており、利便性が高いエリア。半径2km範囲内の人口は94千人、世帯数は約37千世帯で、人口・世帯数とも近年横ばいである。

テレビ、雑誌の取材も多いことから、神戸・大阪・奈良からの来店客もある。

客層は、幅広いが30～60代の顧客が多いとのこと。

【店舗実績】

経営者は岡山出身で、高校卒業後約15年間洋菓子製造小売店に勤務した後、昭和47年に大東市赤井で洋菓子製造小売業を創業。

昭和58年に新町店開店、昭和59年に法人成りし、代表取締役役に就任。

平成13年にソルティ吉田店を開店、更に平成23年にクロワ赤井店開店と同時に本店を閉店し、本店は製造のみとした。

現在の実質的経営者は専務である水田勝秀氏。同氏が製造責任者で、店内POPやポスターも制作している。次男の秀則氏が店長として店舗の運営管理、人事経理業務を担っている。



↑左：代表取締役の水田禮二さん
右：長男でシェフの水田勝秀さん